

(様式 8)

令和 8 年度 国際会議取材及び動画・記事制作業務 特定結果

令和 8 年度 国際会議取材及び動画・記事制作業務について、公募型プロポーザル方式で、次のとおり受託候補者を特定しました。

1 件名

令和 8 年度 国際会議取材及び動画・記事制作業務

2 委託内容

- (1) 主催者の声／testimonial 動画「YOKOHAMA VOICES」制作
- (2) 主催者の声／testimonial 記事制作
- (3) 言語の品質管理

3 受託候補者

瀬戸株式会社

4 評価結果

提案者	評価点数	順位
瀬戸株式会社	366 点	1

5 評価基準・評価委員会開催概要

○評価基準

別紙参照

○委員会開催日時及び開催場所

令和 8 年 7 月 14 日（火）13 時 30 分から 14 時 05 分

横浜市中区山下町シルクセンター地下 1 階 会議室

【採点表】 令和8年度 国際会議取材及び動画・記事制作業務		
評価方法		
(1)出席した評価委員は、各評価項目について、配点により評価を行う。		
(2)提案書に評価項目に該当する記載がない場合は0点とする。		
(3)評価委員の過半数が0点と採点した評価項目がある場合には、そのプロポーザルは特定されない。		
(4)提案者が1社の場合、6割以上の得点をもって特定とする。		
評価項目	評価の視点	配点
1 動画・記事制作方針		10
動画・記事制作方針	・会議開催地としての横浜の魅力や価値の訴求が適切か。	10
2 動画制作		25
動画内容の提案、制作	・今後、会議開催を検討する主催者にとって横浜開催の意義や魅力が伝わる内容になっているか。 ・動画構成が分かる絵コンテが提案されているか。	15
演出方法の提案	・開催地・横浜の魅力や価値の訴求を高める演出になっているか。	10
3 取材、記事制作		15
取材企画	・横浜での会議開催を促進するような、もしくは横浜で開催される会議への現地参加を促すような取材・記事制作企画になっているか。 ・具体的な取材フロー、人員配置が提示されているか。	15
4 言語の品質管理		30
適切な人材の配置	・動画プロデューサーは欧米豪圏出身のものが内部人員より起用されており、ターゲット目線を的確に捉えることが可能な実績を持ち合わせているか。 ・インタビューは日本人／外国人主催者等へのインタビューに際し、適当な語学力を持った人物を配置しているか。 ・プロフェッショナルのライターとネイティブチェッカーが別途配置されており、各担当の業務実績が提示されているか。	15
言語の品質管理	動画、記事制作ともに日本語から英語への直訳とならないよう、工夫がなされているか。	15
5 類似業務実績		10
類似業務実績	・類似事例、もしくは他都市におけるインバウンド向けシティプロモーション実績、海外向け動画制作等、過去3年以内の類似の業務実績が適切に列挙されているか。	10
6 業務実施体制		10
提案内容の実現に向けた体制	・提案内容に具体性があり、確実に実施できるか。 ・スケジュール管理は適切か。 ・本事業を実施するにあたり必要かつ十分な人員体制を構築しているか。	10
合計		100